

【20】発達障害教育情報センター事業(新規)

平成20年度概算要求額:105百万円

事業開始年度:平成20年度

事業達成年度:平成24年度

主管課

初等中等教育局特別支援教育課(課長:永山 裕二)

関係課

事業の概要

国として発達障害に関する教育面の情報を一括して提供できるようにするとともに、発達障害に関する調査研究を行うセンターを整備する。具体的には、「発達障害教育情報センター」の運営を発達障害支援に関する専門スタッフを有し、国内外に情報発信できる能力のある団体に公募の上で委託する。この際に、発達障害支援に関する研究成果等を有する大学等の機関と連携を図りつつ、本センターが中核機関として機能することを目指す。

事業内容としては、発達障害に関する現状把握を十分に行うために、研究者による総合的かつ本格的な調査を組織する。さらに、発達障害のある幼児児童生徒を支援する機器に関する情報について、それらの機器の有効性等を学校や保護者、市民等に提供できるようにする。

他にも、教員研修用コンテンツの提供等、発達障害に関する情報収集・提供及び調査研究体制を充実させる。

必要性

平成19年度から「特別支援教育」が法令上に位置付けられて本格的に実施されている。その中で、各学校において発達障害のある幼児児童生徒の支援や指導等に取組んでいるところであるが、未だ学校関係者や保護者等が得られる発達障害に関する情報は十分とは言えず、特に学校現場では有効な支援や指導等を行うために発達障害に関する情報が求められている。

また、発達障害のある幼児児童生徒への対応を含む特別支援教育に関する教員研修についても、教育支援体制整備状況調査によれば、研修の参加率は4割程度に留まっている。

他にも、発達障害のある幼児児童生徒を支援する機器に関する情報が海外の先進国に比べて不足している現状において、そうした不足が幼児児童生徒の進学や就職に負の影響を与えている可能性も指摘されている。

これらの問題点を解決していくために、本事業の実施が必要である。

効率性

【アウトプット】

発達障害に関する情報の収集やそのインターネットを通じた提供、及び調査研究体制を充実させることで、教育関係者及び国民により多くニーズの高い情報等を提供する。

発達障害に関する教員研修コンテンツを提供することで、特別支援教育に関する教員研修の受講率が高まる。(平成18年度の調査では、教員研修受講率が全体で40%弱であり、今後5年間で少なくとも50%を上回る受講率を達成する。)

【アウトカム】

総合的かつ本格的な調査が着手されることで、発達障害に関するより効果の高い支援法の探求やそうした支援法の各自治体における共有が可能となり、支援体制の充実が図られる。

国民が発達障害に関する教育面の情報を一括して取得できるようになり、発達障害についての国民の理解が深まる。

有効性

(施策目標)

施策目標2 1 確かな学力の育成

(得ようとする効果及びその達成見込み)

発達障害に関する情報の取得等を容易にすることで、障害のある幼児児童生徒について、学校においてきめ細やかな支援や指導等を一層行いやすくする。

例えば、教員研修の参加率向上について、教育支援体制整備状況調査により、その向上率を確認することができ、教員研修の機会を拡大することで特別支援教育の充実を図ることができる。

18年度実績評価結果との関係

特になし

広報計画

- ・ インターネットを通じた情報発信や教員研修コンテンツの提供
- ・ パンフレットやポスター等を用いた広報及び理解啓発活動の実施

備考

教員研修の参加率に関しては、「幼稚園、小学校、中学校、高等学校等における LD、ADHD、高機能自閉症等のある幼児児童生徒への教育支援体制整備状況調査」を用いる。

教育再生会議第二次報告の中に、

「**国は、…… 教育指導方法や支援機器、ソフトの活用に関する研究、成果の普及を行う。**」

との記述がある。

発達障害教育情報センター事業の委託（新規）

平成20年度要求額105,058千円

<背景>

教員が発達障害のある児童生徒に適切な指導・支援を行うための情報が、学校現場には不足している。
教員研修をさらに推進するために、校内研修や個人のスキルアップを支援したいが、研修会に行きにくい。
発達障害に有効な支援機器の使用・開発が諸外国に比べ遅れており、その有効性の検証や情報提供が求められている。
海外の日本人学校の障害児支援が求められている。 国としての教育情報提供のキーステーションが必要！

発達障害支援の専門スタッフを有し、国内外に情報を発信できる力量のある法人等に委託

発達障害教育情報センター

HPによる発達障害関連情報の提供

外部専門家、専門機関情報、図書、ビデオ、研究報告等の最新情報をHPで提供



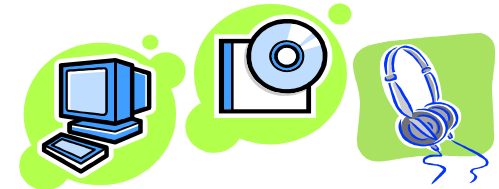
教員研修用講義コンテンツの配信

発達障害など各障害種に対応した支援、指導に関する講義等をHPで配信



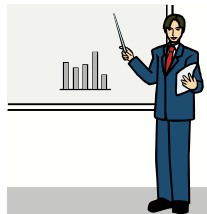
発達障害の支援機器の使用に関する調査研究・情報提供

ICTを活用し、支援や指導に有効な機器の使用に関する実践的研究、機器情報を提供



発達障害に関する総合的調査

教育施策を行う上での参考となる基本情報の収集



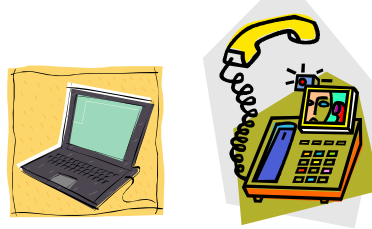
WEBを活用した相談支援・本人支援

支援依頼者がWEB上で相談に関する情報を得る



海外の日本人学校関係者への支援

テレビ電話やWEB等を活用し、海外の学校関係者等を支援



発達障害に関する理解啓発

発達障害に関する教育関係者や子ども、一般市民への理解・啓発

